



むなかた市議会だより

平成26年3月定例会号

●発行 / 宗像市議会 ●編集 / 議会広報調査特別委員会
●〒811-3492 福岡県宗像市東郷一丁目1番1号
●TEL 0940-36-1119 FAX 0940-36-8591
●市ホームページ=http://www.city.munakata.lg.jp/shinai/gikai/gikai-index.php
●メール=gikai@city.munakata.fukuoka.jp

3月定例会 (3月25日) のあらまし

市長提案の条例関係議案8件、一般会計などの25年度補正予算7件、26年度暫定予算9件、その他7件を原案と同意・可決しました。議員提案の意見書2件、発議3件を可決、意見書2件を否決しました。陳情は4件受け付けました。請願は0件でした。

全員賛成で可決

防災は自助・共助・公助 防災対策基本条例を制定

市や市民、事業者がそれぞれの責務と役割を果たし、相互に連携して取り組むことを基本理念とした防災対策基本条例が提案され、可決しました。県内では初めての条例で、平成26年4月1日施行です。

- ①防災に関する責務の明確化
- ②災害への予防対策
- ③災害発生時の応急対策
- ④復興対策

主な質疑

Q 条例制定で何がかわるのか。
A これまでの防災対策で実施してきたことや、災害対策基本法の改正で新たに取り組むことなどを条例にまとめ、市がやるべきことを明確にした。

Q 自分で避難することが難しい避難行動要支援者の名簿は、訓練時から活用できるように自主防災組織など関係機関に提供すべきではないか。
A 名簿にはプライバシーにかかわる情報が含まれているため、平常時は、外部提供に同意した人の名簿を関係機関に提供する。災害発生時には、本人の同意がなくても外部提供できるが、スムーズに関係機関に提供できるようにその運用方法は別に定める予定である。



市総合防災訓練



タブレット端末の利用始まる

議会広報調査特別委員会中間報告

3月定例会から、全員協議会や常任委員会でパソコンやタブレット端末などの情報機器の使用が認められました。昨年3月に設置した議

会広報調査特別委員会では、議会でのタブレット端末導入についても調査研究してききました。すでに議会にタブレット端末を導入している議会は全

国にいくつもあります。ペーパーレス化や資料の携帯性の向上などメリットはありますが、導入経費や運用面での課題も明らかになりました。特別委員会の報告を受け、現時点では議会としての導入は見送り、個人

賛成多数で可決

25年度補正予算 2億898万円増額

一般会計の補正予算は、主に事業費の確定による減額です。国の経済対策により、予定していた事業を前倒しして実施するなど、補正予算全体では増額になりました。

補正予算の主な内容

- 緊急避難場所や道の駅などに無線アクセス装置を設置 (3100万円増額)
- 赤間西小学校の大規模改造工事など、小中学校施設の改修事業 (8億5900万円増額)
- 申請件数が増えているため賃貸住宅家賃補助金など定住化推進費を追加 (8100万円増額)
- 用地交渉が難航しているため東郷駅前広場整備費を減額 (3億4500万円減額)



26年度暫定予算 一般会計 113億3628万円

任期満了による宗像市長選挙が4月に行われることに伴い、一般会計のほか、すべての会計で4月から7月までの4カ月分の暫定予算となっています。

暫定予算には、人件費などの義務的経費のほか、暫定予算の期間内に着手または実施する必要がある事業の経費が、例外的に計上されました。26年度全体の予算は、次の6月定例会で提案され、審議します。



情報端末を利用した会議 (議会広報調査特別委員会)

所有情報機器の利用状況を見ながら検討していくことになりました。また、一般質問では、議場に実物投影機とプロジェクターを設置。議員はタブレットや写真を使って



プロジェクターを使った一般質問

より具体的に質問することができました。今後特別委員会では市民が「見たくなる議会」を目指し、あらゆる情報発信ツールの検討、見直しを行っていきます。

議員研修会

2月20日、公契約条例制定について議員研修会を開催しました。公契約条例は、地方公共団体と民間企業が締結する契約の中に、労働者賃金の最低額を入札・契約の条件として定めるもので、21年に千葉県野田市が最初に制定し、その後全国に制定の動きが広がっています。研修会には、福岡県で初めて条例を制定(26年4月1日施行)した直方



議員研修会

意見書

2件の意見書を可決し、関係機関に提出しました。

国へ提出

PM2.5に係る総合的な対策の推進を求める意見書
[全員賛成で可決]

(要旨)

中国でPM2.5(微小粒子状物質)による深刻な大気汚染が発生し、日本でも一時的な濃度の上昇が観測され国民の関心も高まっている。PM2.5に関して、国民にわかりやすい注意発令の仕組みを整備すること、発生抑制対策の推進、健康への影響の解明など、国の包括的な対応を求める。

県へ提出

小中学校の全学年での少人数学級の早急な実現を求める意見書
[賛成多数で可決]

(要旨)

学級編制標準の引き下げを行う法律が成立したが、国は全学年への35人以下学級の実施を見送った。子どもたちに行き届いた教育を保障するために、国に対して少人数学級を早急に実現することを求めること、県独自の措置による教職員の配置などで、少人数学級の早急な実現を進めることを求める。

●今秋開催・議会報告会●

26年度の議会報告会は秋に開催予定です。詳細は決まり次第お知らせします。



一般質問

3月4日から7日の4日間にわたって、17人の議員が市の方針や行政事務について、合計29項目の質問を行いました。
○議員が質問を届け出した順に掲載しています
○掲載項目などは質問を行った議員がそれぞれの判断で選択しています
○質問の詳細については、録画映像もしくは5月下旬に公開予定の議事録をご覧ください

宗像ユリックスの利用促進

とびうおクラブ／安部 芳英

問 ノウハウの持続的な蓄積と活用のための担保が必要ではないか。



ユリックス図書館2階

答 現在の指定管理者である公益財団法人宗像ユリックスに、
問 図書館2階に飲食可能なスペースや勉強の場を作っているか。
答 活用については今後定を考えている。

検討していく。
農業支援策について
問 ①農業活性化機構による学生、漁師、シルバード人材センターとの連携②担い手支援のための市独自の補助制度③自衛官、警察官OB、建設土木団体と連携したイノベーションを提案する。
答 ①農業活性化機構による連携については研究していく。②補助率の上乗せについては今後研究していく。③関係団体と協議しながら、より効果のある駆除活動を継続しながら実施していく。

英語教育を定住化施策に

宗像志政クラブ／伊達 正信

問 定住化施策に英語教育は欠かせないと思うが、市長の見解は。
答 英語教育をはじめとするグローバル人材育成を強化し、市の特色を出すことで、子育て世代に選ばれるまちのイメージを確立し、定住人口の増加につなげたい。



芝生化の一例（大分県宇佐市なぎさ幼稚園HPより）

問 本市では、英語教育をどのように進めようかと考えているのか。
答 A・L・Tの活用、各学年における授業の質の向上、地域住民を巻き込んだ取り組みを行う。
校庭の芝生化
問 地域住民の協力のもと、赤間小の校庭を芝生化し、学校サポーターの基盤を築き、芝生化を市全体に普及させてはどうか。
答 芝生化の効果は理解している。整備や維持管理の費用を検討したうえで、管理の方法など地域住民の理解と協力を得ながら慎重に進めていく必要がある。

とらふくフェアを通して

とびうおクラブ／北崎 正則

問 とらふくを取り扱う業者は確保できたのか。
答 ホテル関係を中心に7社。また、大手の観光会社から声がかかった。今後、取引ができるよう対応していく。
問 参加人数が当初の見込みより上回った理由は。
答 在京の福岡県人会への呼びかけや県の協力により幅広くPRを行った結果である。
問 従来の取引業者などとの関係は大丈夫なのか。
答 関係市場と調整を行いながら販路拡大に努めていきたい。



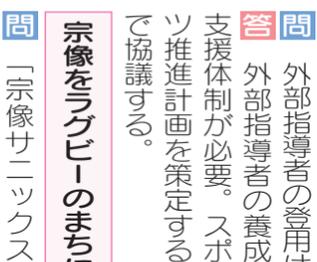
東京で開催したとらふくフェア

問 水産資源の確保、合併後の漁協の支援について。教育環境について。
答 水産資源の確保については、国、県に要望しながら、一緒になって事業を行っていく。合併後の漁協についても支援を行う。
その他の質問
問 元気な職員づくりについて。教育環境について。

本市の子どものスポーツ環境は

宗像志政クラブ／吉田 剛

問 本市の子どもは学力は高いが、体力は県平均より下回っている。学校の運動機会の質と量の向上のために、官学・産官連携で協働しては。
答 大学との連携は、双方の希望、提案がマッチングすれば将来的に可能と考える。企業との連携により子どもたちがトッパスリットから直接学べる機会も増えている。
問 中学校部活動の課題は。
答 技術指導できない教員が顧問になる場合がある。教員自身の時間がつかない。



宗像ラグビーのまちに

問 外部指導者の登用は。外部指導者の養成と支援体制が必要。スポーツ推進計画を策定する中で協議する。
問 「宗像サニックスブルース」への名称変更の働きかけの進捗は。
答 快諾を得た。現在手続きの協議中である。

成長戦略なくして未来なし

宗政会／岩木 久明

問 赤間駅南側の栄町から東側に広がる市街化調整区域農地の大胆な土地利用転換の考えと実現の可能性は。
答 都市マスタープランで、土地利用転換の方向性を固め、実現に向け鋭意努力する。
問 福津市と違う宗像市の具体的な未来図は何か。
答 両市とも、集約型都市構造を目指しており、未来図は同じである。

問 農業、漁業、商工業の具体的な対策は何か。
答 農業は、6次産業化による収益性向上、漁業は、資源管理型漁業推進



花いっぱい花壇

問 花いっぱい運動はどのくらい進んだのか。
答 市全体に定着させるため、市がプランター等の準備、市民主体の維持管理ができればと思う。

健診受診者に即した健診内容の検討を

宗政会／岡本 陽子

問 がん無料クーポンを無駄にしない取り組みは。
答 26年度に受診状況調査と利用案内を行う。
問 ①胃がんリスク検査、②※1HPV検査の目標値とその成果は。
答 各検査、約12000人の受診見込みに対し、2月末時点で①511人、②166人が受診。節目健診に脳ドック



問 がん無料クーポンを導入する考えはないか。
答 費用、時間など課題が多い。国や健診機関の見解、費用対効果などを踏まえ、調査研究を行う。
性同一性障害者の支援
問 当事者が相談できるシステムは整っているか。
答 市独自の対応は難しい。専門的な相談機能はないが、市役所内の既存相談窓口の利用は可能。
問 行政文書から不必要な性別表記削除を求め、必要かつ合理的な理由がなく性別欄がある行政文書がないか、今後調査する。

実行性あるスポーツ推進計画を

とびうおクラブ／森田 卓也

策定中の「宗像市スポーツ推進計画」は、宗像市の特性を踏まえた独自の計画を作成し、他自治体の先駆けとなる宗像モデルの確立を願う。そのため、拠点整備とスポーツ施設の一元管理が必要であると考える。
問 スポーツの拠点となる施設整備、特に総合体育館整備は必要であるか。
答 拠点となる総合体育館は必要と考える。建設に向けた計画を立てるとともに既存の施設をどうするかもあわせて検討していく必要がある。



問 スポーツ施設のインターネットでの予約について、27年度から実施できないか。
答 施設の一元管理化に向けた協議のなかで検討する。現状の予約システムが利用できるかと考えているので、施設管理者との調整などが図られれば、早期の導入は可能。

中学生の心と体が育つ環境づくり

ふくおか市民政治ネットワーク／高原 由香

問 中学生や保護者対象の相談機会の状況は。
答 ※2スクールカウンセラーを、各中学校に配置し、保護者へも必要に応じ連絡し、援助を行っている。※3スクールソーシャルワーカーを、新たに学校に設置するのではなく、現存の子ども相談センターの体制を充



実させ支援していく。
問 中学校での特別支援学級、適応指導教室などの現状と利用について。
答 小学生時に周囲に適應する力が身につき、中学進学を機に通常の学級に戻るケースもあり減少傾向にある。適応指導教室では、学習や生活面の指導だけでなく、集団適応に関する指導や体験活動なども取り入れながら支援している。

その他の質問
問 運動部活動ガイドラインによる指導について。自転車通学の保険加入促進と乗り方指導について。

※1HPV検査=子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルスに感染していないかを調べる検査
※2スクールカウンセラー=学校に配属され、児童・生徒の生活上の問題や悩みの相談に応じるとともに、教師や保護者に対して指導・助言を行う専門家

市民との信頼関係を築く広報に

ふくおか市民政治ネットワーク／杉下 啓恵

問 広報の役割。そのための今後の取り組みは。

答 市民とのコミュニケーションを活性化させることが重要。研修などで職員の意識改革に取り組む。

問 業務の中で広報の効果検証を意識しているため、考えられることは。

答 広報する事業の背景、対象者、目的を明確にすること、義務づけ、効果を意識させるなどの方法が考えられる。

公共施設での 香料自粛に向けた

洗剤や柔軟剤の香りで健康被害を受けている人



問 公共施設での自粛の呼びかけはできないか。

答 状況調査に着手した。現段階では自粛のお願いの掲示を考えている。

問 特に小中学校では配慮が必要ではないか。

答 教職員、児童・生徒、保護者への啓発に取り組む。まずは教室の換気を徹底する。

地域消防団員のさらなる拡充強化

宗像志政クラブ／神谷 建一

問 地域防災力の強化が求められるなか、中心的役割を担うのは地域消防団と考える。全国的に団員確保が難しい現状だが今後の対応は。

答 自主防災組織、地域コミュニティとの連携を深め、地域防災力の充実強化を一層推進していきたいと考えている。

問 女性消防団の活動は、防火予防啓発活動など重要な役割と考えるが、今後の入団促進計画は。

答 現在、定員の20人が在籍。団員数は充足しているが、今後、応急手当の普及など活躍の場は

増えてくる。近い将来、女性団員の入団促進の必要があると考えている。

問 他市では時間帯によって出動する機能別消防分団の取り組みが進んでいる。本市でも市役所職員分団の設置の検討は。

答 消防団員の確保の方策として、組織化について検討していきたい。



消防出初め式

老朽化するインフラ問題の解決策

宗政会／石松 和敏

問 できるだけ機能を維持し最大限負担を減らすという「省インフラ」の考え方を基本にすべき。

答 機能は極力維持しながら、財政負担を抑えることを基本にして財政枠に収まるよう考えていく。

問 公共施設の半分は学校施設であり、老朽化更新の際に、将来用途転換



老朽化のため改修された火葬場の例

が容易にできるような機能化して周辺施設の機能を移転すべきでは。

答 余剰施設を想定し、他の公共施設としての活用が可能となるよう検討していく。

問 施設更新時において市民アンケートを実施する際には、利用者の意見ではなく納税者の意見を聞くべきと考えるが。

答 利用者だけの意見でなく利用しない市民のことも含めて市民全体のパランスをよく考えていく。

「財政の見える化」へのその他の質問

誰もが聞こえる優しいまちづくり

日本共産党／植木 隆信

問 現在、難聴者は軽度の人を含め、映画や講演会、地域の会議などに参加しにくい。移動用も含め、ユリックスなどの公共施設に「※4難聴者用磁気ループ」を設置できないか。

答 利用者のニーズや他自治体の状況などを調査研究する。特に貸し出し用の携帯型難聴者用磁気ループは、導入に向けて早期に取り組みたい。

問 市職員定数は減らさないか。

答 本市は、正規職員と非正規職員数の割合は2対1で、全国的に見ても



産業振興と雇用確保について

宗像志政クラブ／花田 鷹人

問 農水産業における雇用の維持確保に向けた取り組みは。

答 農業の雇用については、農業活性化機構での農作業ヘルパー雇用システムを推進している。水産業の雇用については、関係団体と連携し特産品開発や販路拡大、6次産業化への支援を行い、雇用の創出につなげたい。

問 大島でのオリーブ栽培の今後の取り組みは。

答 現在、実証実験として、二千平方メートルの土地に100本の苗木を植樹している。今後は、その成果を見ながら考え



大島でのオリーブ植樹

ていく。

問 企業誘致についての今後の取り組みは。

答 企業誘致のための広範囲な工業団地は造らない。国土利用計画見直しをなかで、土地利用の活性化を図り、民間の遊休地の開発の支援やインフラ整備により企業誘致につなげたい。

学童保育指導員の配置は事業の要

日本共産党／新留 久味子

問 市と指定管理者で覚書が締結されていた。市民サービスの低下につながる職員減は問題と考えるがどうか。

答 これまで市民サービスの質を落とすことなく職員数の削減に取り組んできた。合併後10年間の削減により年齢構成がいびつになっている。年齢構成に配慮した正規職員の採用を行い、必要な人員は確保していく。



問 覚書は契約書と同じ効力を持つものか。

答 同じと認識している。

問 事業の最低基準を定めた仕様書は、指導員配置は在籍児童数に応じている。覚書で登所児童数に応じてとした理由は。

答 配置人数は、指定管理者が指定された後、仕様書に定めのない事項について確認するもので、報告は必要ないと考える。

問 覚書を締結せず今年度は仕様書どおりに行うべきと考えるがどうか。

答 覚書は精査しなければいけないと考える。

世界遺産登録をめざすもの

日本共産党／末吉 孝

問 登録活動に費やした費用総額はいくらか。

答 19年度から24年度までの累計約2億8千万円。28年度までで4億5千万円を見込んでいる。

問 公共施設整備の計画が幾度も変更されているが、その根拠は何か。

答 推薦書作成のための専門家会議委員などが

ら、世界遺産条約履行のための作業指針に沿って、世界遺産の緩衝地帯としてイメージ的にふさわしくないという指摘があったため。

問 国内暫定リスト12件の内から年1件の推薦、本委員会への勧告割合などから本登録までの確率は3パーセント強しかないが、そのことを市民に知らせることが必要では。

答 登録できることを前提に活動している。

問 登録されなくても沖ノ島は守られる。勇気ある撤退を。

答 現段階ではやめることは考えていない。



世界遺産登録パネル展(九州国立博物館)

宗像ブランド教育の将来像を問う

宗像志政クラブ／小島 輝枝

問 市長が描く将来像は。社会全体で子どもを育てていくことがまちの魅力につながる。国際理解教育と外国語活動、英語教育の充実、ICTを活用した学力向上を図る。また、市民活動団体や企業、3大学と連携し、質の高い教育を創出する。

問 グローバル人材の考え方を問う。

答 国際社会の中で活躍、対応できる人材。コミュニケーション能力や積極性、協調性をもち、異文化だけでなく、



郷土の歴史を学ぶことも大事だと考える。

問 大島小中一貫校をICT活用教育モデル校に。

答 佐賀県武雄市では、全国に先駆けタブレット端末を使ったICT教育を始めた。

問 本市では離島のハンデを持つ大島小中一貫校からの導入を提案する。

答 市全体の構想の中で方向性を検討する。

東郷駅前広場の整備の見直しを

市民連合／福田 昭彦



問 現在、東郷駅の北口および日の里口の整備が進められているが、駅周辺住民の期待も大きい。

問 一方で、市は「宗像・沖ノ島と関連遺産群」の世界遺産登録に向け、福岡県と福津市と一緒に推進している。東郷駅はその玄関口とも位置付けられる大変重要な駅である。東郷駅前広場の整備を世界遺産登録と関連付けて整備の見直しを行うのはいかがか。

答 駅前広場整備については、東郷地区コミュニティ運営協議会などと協議を重ね、23年10月都市計画審議会でも都市計画決定するとともに、警察やJR九州などの協議を経て実施設計を行った。その際、世界遺産登録も見据えたうえで、素材、デザイン、色彩などについても協議を重ねて決定している。現時点では計画を見直す予定はない。

※3 スクールソーシャルワーカー=子どもに影響を及ぼしている家庭、学校、地域などの環境改善に向けて、関係機関と連携しながら支援ネットワークを築く福祉の専門家
 ※4 難聴者用磁気ループ= 音声を磁気に変換し、補聴器に直接送ることで音が聞きとりやすくなるシステム

提出議案と議決結果

全員賛成で可決、同意した議案のうち、主な議案を紹介します。すべての議案の議決結果はホームページをご覧ください。

【全員賛成で可決した主な議案と内容】

Table with 2 columns: 議案名 (Proposal Name) and 内容 (Content). Includes items like '宗像市総合公園条例の一部改正' and '宗像市公園条例の一部改正'.

【賛否が分かれた議案名と議決結果 (○：賛成した人 ◆：反対した人)】

Large table showing voting results for various proposals across different council members. Columns include member names and their respective votes (赞成 or 反対).

* 吉田益美議長は、議員として議決に加わる権利を有しません。

市議会データ これって何の数字? 20人 議員定数です。 Includes an illustration of council members and text explaining the council member quota.

委員会 レポート 建設産業 常任委員会 所管事務調査報告 テーマ 水産業の振興と観光施策との連携について 市への提言 合併後の漁協支援、つくり育てる漁業の推進、水産物の販売体制づくりなどをおして

議会用語 Q&A Q「付議事件」って何? A 法律上の用語で、議会の審議に付される条例や予算などをさします。 Q「意見書」って何? A 市の公益に関して、市だけでは対処できない場合などに、議会が国や県、その他の関係機関に対して提出する議会の意見をまとめた文書のこと。

総合計画に 議会の声を 3常任委員会が調査 市では現在、平成27年度から10年間の総合計画を策定中です。総合計画は「まちの将来設計図」であり、市民の代表である議会の意見が計画に十分に反映されるよう、各委員会が所管する分野について調査し、提案を行います。

6月定例会の 日程 (予定) 10月 本会議(委員会報告、質疑、討論、採決) 3月 委員会予備日 2月 予算第2特別委員会 7/1 予算第2特別委員会 30月 予算第1特別委員会 27金 予算第1特別委員会 25水 建設産業常任委員会 24火 社会常任委員会 23月 総務常任委員会 20金 本会議(一般質問、大綱質疑) 19木 本会議(一般質問) 18水 本会議(一般質問) 17火 本会議(代表質問) 6/16月 本会議(議案上程、提案理由の説明)

市議会に関する問い合わせは 議会事務局 Tel. 0940(36)1119 市議会のくわしい情報はホームページをご覧ください。 宗像市議会 検索

編集 後記 「便り」は、元々、人を頼る「頼り」と同じ意味の言葉で、身や心を寄せて頼るものという意味だ。たと聞いたことがありません。「桜の便り」「風の便り」などぬくもりを感じる言葉ですね。「議会報告」ではない、「議会だより」になるよう、市民の皆さんの心に届くものにしていきたいと思っております。(杉下啓恵)